

# 第3回 菊池川流域の河川生態研究と生態系の保全 — 流域環境の保全と農業 —

菊池川流域において、熊本大学、九州大学の研究者が環境保全に関する総合的な研究を行っています。その研究成果の一部と水辺の環境に対する住民や行政の取り組みについて発表し、今後の菊池川流域の環境保全や自然と人との共生のあり方について話し合います。

参加無料  
参加当日可

平成29年  
3月18日(土) 13:00~17:00  
山鹿市市民交流センター 文化ホール

12:20 開場

13:00 開会 挨拶 研究グループ代表 九州大学 島谷幸宏  
山鹿市 市長

13:05~14:25

## 第1部 話題提供 氾濫原に暮らす生物たちの危機とその保全

1. 絶滅危惧種タナゴ類の生態とその保全 九州大学 鬼倉徳雄
2. 絶滅危惧種淡水二枚貝の生態とその保全 九州大学 林博徳
3. 外来生物の拡大の現状と課題 熊本大学 皆川朋子
4. 菊池川で楽しく学び、地域の魅力を発見、発信！！  
菊池川河川事務所 熊谷隆則

休憩

14:40~15:30

## 第2部 流域環境保全活動報告

1. 山鹿レッドフォーンズ
2. 和水町立 菊水東小学校(3, 4年生)
3. 菊池市立 花房小学校(4年生)

休憩

15:40~17:00

## 第3部 流域環境の保全と農業

1. 基調講演「百姓仕事は自然を育む」農と自然の研究所 宇根 豊
2. パネルディスカッション「流域環境の保全と農業」  
コーディネーター 九州大学 島谷幸宏  
パネラー 話題提供者

17:00 閉会 挨拶:菊池川河川事務所 所長

※閉会後に交流会を予定しております。会場:山鹿温泉 旅館 巴喜

■お申込み お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上、下記までメールまたはFAXでお申し込みください。

### 【お申込先】 国土交通省

菊池川河川事務所 調査課

TEL 0968-44-4424

FAX 0968-44-8061

メール [kikutigawa-tyousa01@qsr.mlit.go.jp](mailto:kikutigawa-tyousa01@qsr.mlit.go.jp)

【お申込期限】平成29年3月14日(火)

主催 河川生態学術研究会 菊池川グループ  
国土交通省九州地方整備局 菊池川河川事務所  
九州大学工学研究院 流域システム工学研究室  
熊本大学大学院自然科学研究科 流域環境デザイン研究室  
後援 熊本県、菊池市、山鹿市、和水町、玉名市  
応用生態工学会  
河川協力団体 菊池川流域連携会議  
河川協力団体 菊池川育てねっと



二枚貝

タナゴ

本シンポジウムは建設コンサルタンツ協会  
CPD認定プログラムです(単位数:3.5単位)

## プログラム

12:20 開場

13:00 開会 挨拶 研究グループ代表 九州大学 島谷幸宏  
山鹿市 市長

### 第1部 話題提供 氾濫原に暮らす生物たちの危機とその保全

13:05－13:25 絶滅危惧種タナゴ類の生態とその保全 九州大学 鬼倉徳雄

13:25－13:45 絶滅危惧種淡水二枚貝の生態とその保全 九州大学 林博徳

13:45－14:05 外来生物の拡大の現状と課題 熊本大学 皆川朋子

14:05－14:25 菊池川で楽しく学び、地域の魅力を発見、発信！！  
菊池川河川事務所 熊谷隆則

休憩14:25(15分)

### 第2部 流域環境保全活動報告

14:40－14:55 山鹿レッドフォーンズ

14:55－15:10 和水町立 菊水東小学校(3, 4年生)

15:10－15:25 菊池市立 花房小学校(4年生)

休憩15:30(10分)

### 第3部 流域環境の保全と農業

15:40－16:10 基調講演「百姓仕事は自然を育む」農と自然の研究所 宇根 豊

16:10～17:00 パネルディスカッション「流域環境の保全と農業」  
コーディネーター  
九州大学 島谷幸宏  
パネラー 話題提供者

17:00 閉会 挨拶:菊池川河川事務所 所長

## 交流会

シンポジウム閉会後に交流会を予定しております。

会場:山鹿温泉 旅館 巳喜 会費:4,500円

宿泊ご希望の方は同旅館にお泊まり頂けます  
(宿泊:5,650円 ※2～4人の相部屋になります)

【旅館 巳喜】

〒861-0501熊本県山鹿市山鹿1838 Tel0968-43-5178